

カリモク60+

カリモク60+

テレビボード組立説明書

組立の前に必ずお読みください

このたびは、カリモク60製品をお買いあげいただきまして、
まことにありがとうございます。
この説明書をよくお読みのうえ、正しく組み立ててください。

組立てに関する不明な点、及び不具合がございましたら、
お買いあげの販売店か下記の連絡先にご相談ください。

カリモク家具 お客様相談室

フリーダイヤル 0120-02-3914 (サンキュー椅子)

月～金 9:00～17:00 (祝日を除く)

Eメール okyakusamahonbu@karimoku.co.jp

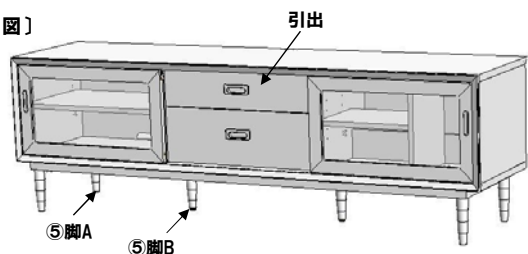
販売店

カリモク60+ TVボード組立説明書

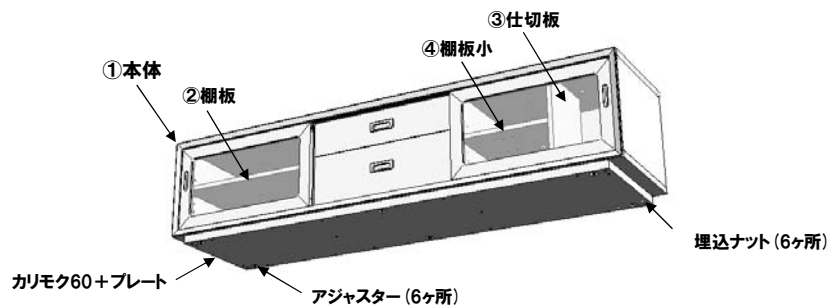
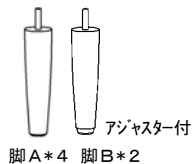
この度は、カリモク製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書は、分解組立の時に必要ですので必ず保管しておいてください。
※商品と説明書のイラストは違うことがあります。

【各部の名称】

〔製品図〕



〔脚〕

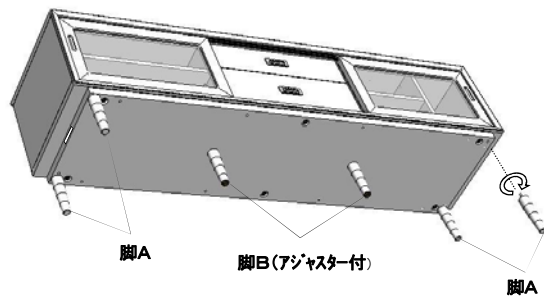


【部材】 ① 本体 ×1 ② 棚板 ×1 ③ 仕切板 ×1 ④ 棚板小 ×1 ⑤ 脚 ×6(アジャスター付-2本)

■脚の取付方法

脚A(アジャスター無し)を底面4隅のネジ穴(4ヶ所)へ時計回りにねじ込みしっかり取り付けてください。

脚B(アジャスター付き)を底面中央のネジ穴(2ヶ所)へ同様に取り付けてください。



1

テレビ設置時の転倒防止に関して

【安全上のご注意】

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害のおそれがある内容を示します。

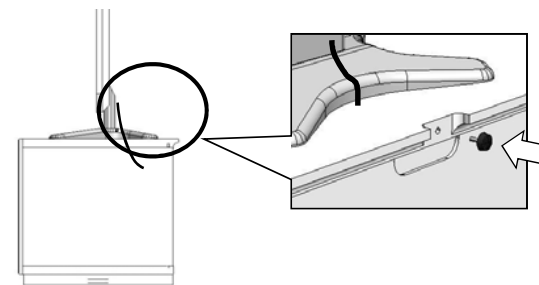
テレビ設置のとき

- 薄型テレビは奥行きが小さいため、地震等により転倒する場合があります。テレビメーカーの取扱説明書に従って、転倒防止対策をおこなってください。
- テレビメーカーの推奨する転倒防止方法を、テレビの説明書に従って行ってください。
- テレビの転倒防止策は、いかなる地震でも完全に転倒を防止できるというものではありませんが、ある程度の転倒防止の補助になりますので、ぜひともご使用ください。
- この転倒防止策は、テレビの前方への転倒を防止する対策です。したがって、テレビ台は壁面につけてご使用ください。
- この転倒防止策はすべてのテレビメーカーに対応していませんので基本的にテレビ側の説明書に従って、転倒防止対策を行ってください。

◆薄型テレビの転倒防止対策をおこないます。

テレビスタンドに取り付けた固定バンド(テレビ側付属、又は市販品)を本製品付属のユリアネジで取り付けます。
ユリアネジをしっかりと固定してください。
※ユリアネジを取り付けるナットの位置は、製品天板中央部、後側または裏側にあります。

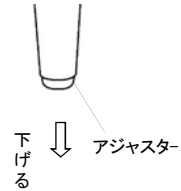
設置例)商品とイラストは異なります。



4

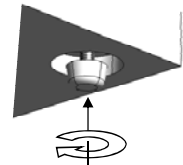
■脚アジャスターの調整方法

脚B下面のアジャスターを、時計回りに回すとアジャスターが下がります。アジャスターが床に付くように調整してください。



■台輪アジャスターの調整 (脚を外してご使用の場合)

- 1: 台輪底面にアジャスターが6ヶ所付いています。
- 2: 地面に合わせてアジャスターを回して上下調整して下さい。



アジャスターを上げる場合

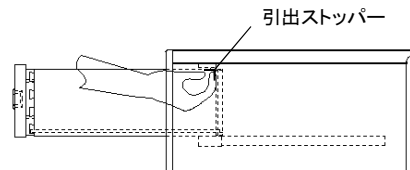
■棚板の取付方法

棚ダボをお好みの高さの側板取付穴に合わせて回して取り付けてください。次に棚板半円穴と棚ダボの位置を合わせ棚板を取り付けてください。



■引出の脱着方法

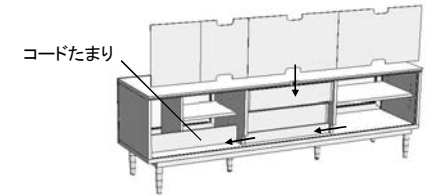
引出をいっぱい引き出し、天板裏面の引出ストッパー(白)を奥に押し倒したまま引出を引き抜いてください。引出を取付ける場合には、引出をそのまま押し入れてください。



2

■配線の仕方

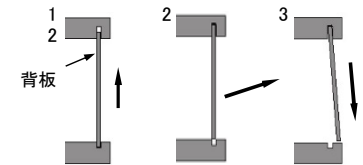
本品は背板を外して機器の配線を行えます。図のようにコードを通して機器のコードを集めますので背面をスッキリとみせます。余分のコードはコードたまりへ収納して下さい。



■背板の取り外し方

□背板はAV機器収納に対応した空気孔付仕様になります。

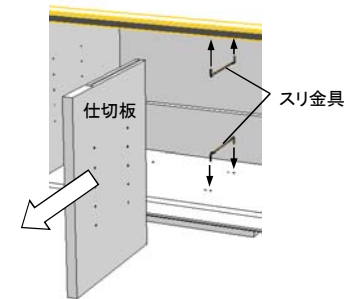
- 1: 背板を上へずらして下さい。
 - 2: 背板の下を持って、背板を傾けて下さい。
 - 3: 背板を下方に引き抜いて下さい。
- ※背板を取り付けは3から1の順で行って下さい。



■仕切板(棚板小)の脱着方法

- 1: 仕切板を手前に引き抜きます。
- 2: 上下にスリ金具が現れるので引き抜いてください。

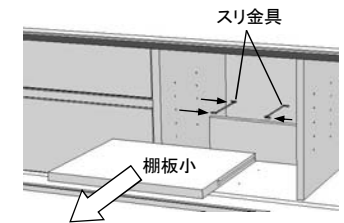
※仕切板は他の箇所にも取付可能です。脱着方法の逆順で取付けてください。



■棚板小の脱着方法

- 1: 棚板小を手前に引き抜きます。
- 2: 左右にスリ金具が現れるので引き抜いてください。

※棚板小を立てると仕切板にもなります。仕切板の脱着方法を参照して取付けてください。



3